

## (内服薬多剤投与・向精神薬長期投与処方に関する Q&A)

Q 不安若しくは不眠の症状を有する患者に対して1年以上継続してベンゾジアゼピン受容体作動薬の投薬を行った場合に算定する処方料・処方箋料について、「不安又は不眠に係る適切な研修」及び「精神科薬物療法に係る適切な研修」とはそれぞれ何を指すのか。

A 「不安又は不眠に係る適切な研修」については、現時点で日本医師会の生涯教育制度（「日医 eラーニング」を含む。）において、カリキュラムコード 69「不安」又はカリキュラムコード 20「不眠」を満たす研修であって、プライマリケアの提供に必要な内容を含むものを2単位以上取得した場合をいう。

「精神科薬物療法に係る適切な研修」については、現時点で日本精神科学会又は日本精神科病院協会が主催する精神科薬物療法に関する研修をいう。ただし、精神科の臨床経験5年以上を有する状態で受講した場合のみ該当すること。

日医 eラーニングには20「不眠」のコンテンツが3単位分ありますが、現時点では69「不安」のコンテンツはありません。

（日医 eラーニング <https://www.med.or.jp/cme/elearning.html>）

ただ、研修の要件には「不安又は不眠に係る適切な研修」とあるので、20「不眠」の3単位のうち、2単位以上取得されれば要件を満たします。各コンテンツとも、ムービーを視聴したのち「セルフアセスメント」の問題を解答して合格すると単位取得となります。（>80%の正解）単位を取得されますと、eラーニングの取得単位一覧画面に反映されます。単位の取得状況は、<http://www.med.or.jp/cme/tanikakunin.html>の一番下にある「⇒取得等単位確認画面へ」をクリックして、下から2番目の「インターネット生涯教育協力講座 取得単位一覧」を開くとご確認いただけます。なお、この要件について届出等は不要です。指導等に備えて研修を修了した証明として、20「不眠」を2単位以上取得したことが分かるように取得単位の一覧をプリントアウト等行い、保管していただきますようお願いいたします。